

ある集い・その足あと

日本コスタリカ交流協会

藤岡 晨宏（SIJACO理事長）

私達の協会は五年前の昭和五十二年、前理事長の故和田太計司さんを中心に発足しました。残念ながら和田さんは四年前に亡くなりましたが、十年以上も日本とコスタリカの親善のために橋渡しをしてこられた和田さんの呼びかけで出来上りました。コスタリカで住んでいた人、行ったことのある人、話を聞いて気に入った人達がメンバーを構成し、その数約百五十人、東京と関西に分れて医学や文化の交流を行っています。この協会の特色としてはメンバーにお医者さんや文化関係の方が多いこと、活動の中心が女性メンバーで支えられていることでしょう。コスタリカは、中米のパナマ共和国の北に接する人口二百二十万



カラソ前大統領（中央）を囲む藤岡夫妻（右側）

の小さな共和国、その面積は五万平方キロと四国と九州を合せたより少し小さい位です。位置は熱帯なのですが、人が住んでいるのは高地ですから気候も年中温暖で、風光明媚な所から中米のスイスとも呼ばれています。私達メンバーがコスタリカに惹かれるのはそれほどばかりではありません。中南米でよくみられるクーデターやゲリラはコスタリカには全くありません。国民は日本と同じように民主主義をしっかりと守って居り、治安もとても良い国です。その上憲法によって軍隊を持つことも禁じて居り、心から平和を望んでいるといえるでしょう。

医学の交流では、コスタリカ政府と協力して今迄に二回「日本医学週間」と名付けた医学セミナーをコスタリカで開きました。日本から八名の医師の専門家を派遣し、講演会や討論会を通じて日本の医学を紹介しました。その他国際協力事業団が行っている医学交流のお手伝いを行っています。今回は協会が単独で、コスタリカの指導的立場にあるオルティス博士とミランダ博士を招待しました。このように医学の交流を通じての両国の親善と、コスタリカ医学の発展のために続けられています。今ではコスタリカのすべての医師

達が日本の医学に大変関心を持つようになりました。又どういう訳かコスタリカは日本と共に胃癌の発生率の高い国で、その早期発見のために日本の技術と経験を教えて欲しいと希望しています。

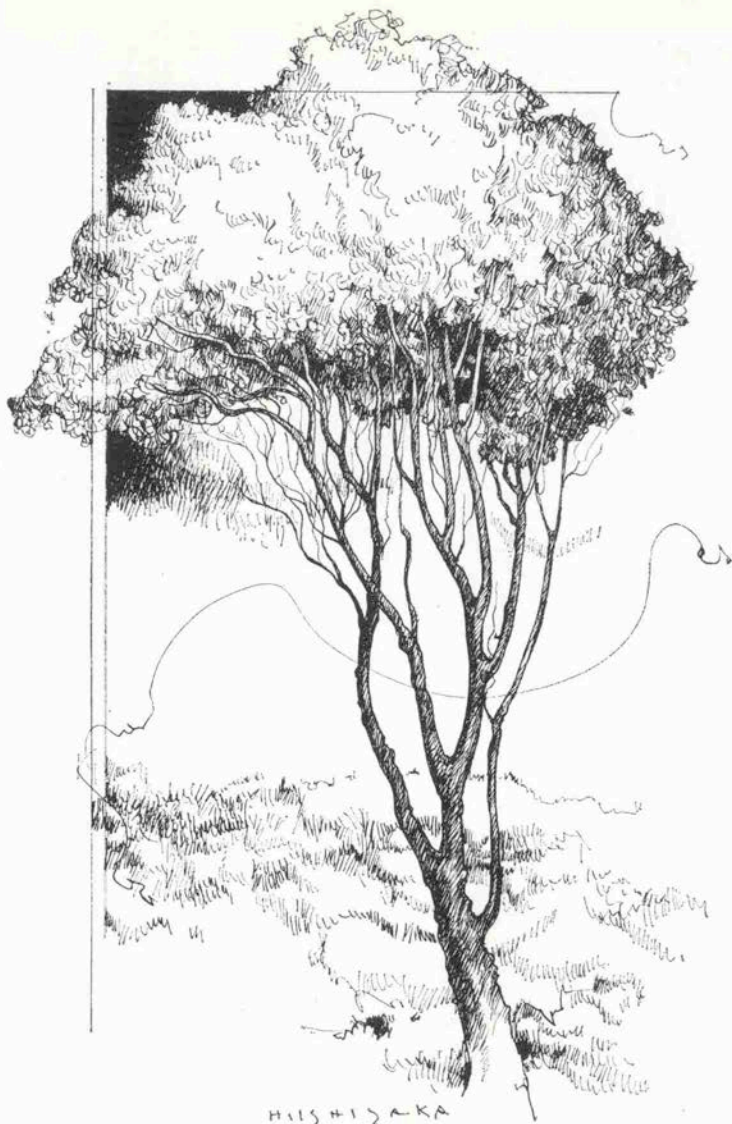
文化交流の中で活動では、一昨年はコスタリカで最も有名な芸術家である版画家のアミグッティ氏の展覧会を東京と尼崎の二ヶ所で開催し、四千人以上の入場者があり、各新聞の美術欄でも大好評を得ました。その他日本国際交流基金の招きで来日する文化人達に日本を紹介するのも私達協会の仕事です。コスタリカ大学のチェンアブイ女史、タシエス放送局長、交響楽団の指揮者バルガス氏、皆私達協会の良き友です。このような文化交流がほとんど女性メンバーの手で行われ、既に十二回を重ねているコスタリカラテンのタベという集りも女性メンバーで運営されています。女性メンバーのもう一つの大事な仕事は、コスタリカからの日本への留学生のお世話、独身でくる人、家族づれでくる人、いろいろな生活風習の違いで困っている時に相談に乗ってあげています。音楽会の開催もマリンバとギターを二回開いて、コスタリカだけでなくいろいろの国の留学生を招待しました。

私達のささやかな国際親善に多くの方々が参加されることを望んでいます。

■神戸市東灘区森北町7-1-19
☎078-453-0217 藤岡晨宏まで

詩心象

詩・安水 稔和
画・石阪 春生



わたしは

くもがながれる みずがあふれる
とりがとびたつ さかながおどる

なにもいらない すべててのうち
ふときがつけば よはがらんどう

とりがおよいで さかなそらとぶ
こえをひそめて これはいつたい

そしらぬふりで たちどまっても
くちをぬぐつて あるきだしても

こえがきこえる すこしまえから
おまえはなんだ おまえはだれだ

●れんさいエッセイ●ペンのうちそと●3

前衛と観音さま

三枝和子

え・元永 定正

（作家）

今日、立風書房から『赤尾兜子全句集』をいただいた。赤尾兜子氏と言えば、「神戸っ子」でも、ずいぶん馴染みのひと。昨年春、急逝された。御存知の方も多いと思う。まだ五十六歳。これからの句業が大いに期待されていた。

しかしこうして全句集を手にしてみると、もうこれで赤尾兜子の仕事は完結しているようにも思えて来る。天折するひと、というのはそんなものなのだろうか。ひどく生き急いで仕事をする。

この全句集は、それまでの兜子氏の『蛇』、『虚像』、『歳華集』、『稚年記』に未刊の『玄玄』を加えて編んだものである。そうか、未刊の句集に『玄玄』という表題がつけられていたのかと、奥深いけれども、何故かそこから先へは進めないような雲霧気に胸がふさがっていると、「あとがき」で和田悟朗氏の次のような文章に会った。

『歳華集』刊行以後、心身の疲労が好転せず、外面的な作家活動はしだいに消極化していったが昭和五十五年春は永年勤務した毎日新聞社を停年退職し、その秋ごろから次の句集上梓の意志は固まりつつあった。しかしその準備が具体的に進行していたわけではなかった。ただ、心に決するところあってか、新しい句集の題名を『玄玄』にしたい旨、周辺の幾人かにひそかに告げ、出版を依

頼するふうでもあった。

したがって『玄玄』は、他の句集と違って兜子氏自身の句集を編むときの厳選を経していない、そのため、発表された作品を全部収めている、とのことわり書きもついている。そして最後に、没後かなりの日数がたってから、日記のなかに発見された句が付け加えられている。

ゆめ二つ全く違ふ路のたう

この執筆は逝去の数日前、日記に書きこまれている、そのときの心情をそのまま書きつらねてあるもののなかから、とくに夫人の許可を得て、事実上の絶句として添えることにした、とある。氏の逝去は三月十七日だったから、その数日前、氏は、どこかで路のとうを見つけたのだろう。ぼつ、ぼつ、と顔を出して来た、その小さなものを「ゆめ二つ全く違ふ」と眺め、受けとめている兜子氏の目に、無限の優しさを感じた。世の生きとし、生けるものを慈しむ目である。氏の晩年、仏教思想への傾斜がかなりあったことと考えあわせれば、この慈しむ目を、あるいは「大慈大悲」と表現してもよいかもしれない。「大慈大悲の観世音菩薩」という、あの「大慈大悲」である。

もっとも、観音さまであれば、その二つ頭をもたげて来た小さなものを、ただ「ああ、よし、よし」と眺められるだろうところを、前衛俳句の雄であった兜子氏は、「ゆめ二つ全く違ふ」と表現するのである。しかし発想の根源は観世音菩薩だ。この前衛と観音さまの関係が難しい。突きつめていけば一つになって開ける場所があるに違いなし、と思うのだが、兜子氏は刀折れ、矢尽きたみたいな形で世を去ってしまった。五十六年、「雪

中の鳩」と題された句群のなかから幾つか。

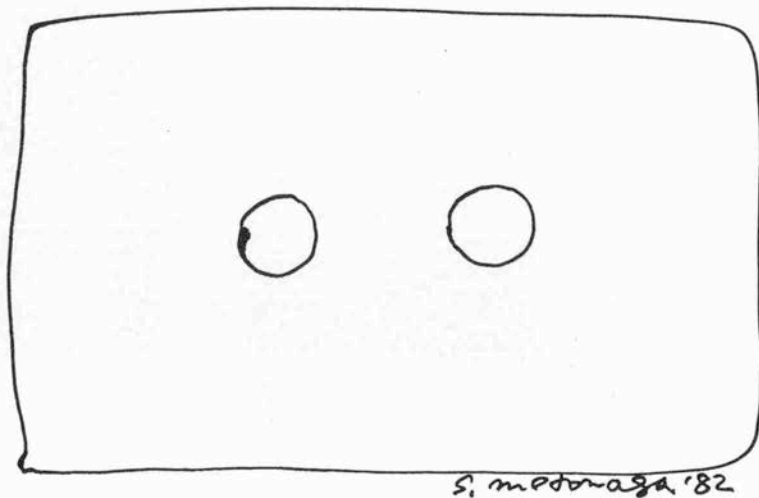
みちのくの大林檎ゆゑ刃はを入れぬ
横臥位のまま風花を空に描く
ねむれねば頭中に数ふ冬の瀧
心中にひらく雪景また鬼景
左脳に生きる言葉いたしや冬わらび
わが短気羞しきまま梅の咲く

そこで終って、最後に、日記からの「ゆめ二つ——」が置かれているのである。

惺かに寝てまた睡蓮の閉づる夢

これは『稚年記』にあった。氏の公表された処女作と聞いていた。たしか、十八歳のときのものとかな。「ゆめ二つ——」を前に、不思議な暗合だと、しばし瞑目していた。

私は兜子氏の詞華から、実に実に多くのものを学んだ。自分も前衛ふうの小説を書いているせいかもしれない。殊に『歳華集』の後記に「俳壇の潮流を刹那の流転と見流す私は、あたりまえのことだが、俳句を連衆の詞と知りつつ、遂に自己の詞華を朝鍛夕練すべき自戒を忘れなかったつもりである。」とあるのが心に残っている。伝統と前衛の関係が強く打ち出されていたからである。そこから観音さまとの関係は、さらなる一步である。兜子氏のやれなかったことが、私に出来るはずもないけれど、小説という大雑把な分野だし、生き延びて、試みてみようかな、と思っている昨今である。



Rosemonde

HAND-MADE

Cookies
Raisin &
Orange-Peel



ロスモンド
¥1,000……¥2,000

冷蔵庫にて適当に冷していただき
ますと尚一層美味しく召上れます

北 欧 の 銘 菓
ユーハイム・コンフェクト

■本社・工場・市内店 神戸市中央区熊内町1-8(南蛮美術館東隣) TEL221-1164

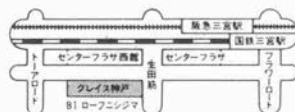
“普段着は
クリーニング屋さんへ、”

“おしゃれ着は
ローブニシジマへ。”



技術に贅を尽くしファッションを
常に美しく——ニシジマ

営業品目 ●型くずれの防止 ●素材感の回復
●カルテの作成 ●お客様のお好みに合せた仕上
●ファッションクリーニングの最新情報の提供



神戸市中央区三宮町2丁目10番7号
グレイス神戸B1 ☎(078)332-2440

井原市立田中美術館

新谷 琇紀△彫刻家▽

岡山県井原市に小規模ながら、密度の高い井原市立田中美術館がある。新神戸から新幹線で倉敷まで行き、そこから山陽本線で笠岡まで、笠岡から井原行のバスで三分、市民会館前で下車する。

のどかな田園地帯の広がる井原市の一画に平櫛田中芸術の粋を一堂に集めた田中美術館が設立されて、今年で一三年目になる。市内の小、中、高等学校に寄贈されていた、素晴らしい作品を一ヶ所に収め一般の人々にも彼の作品を一堂に展示し、観賞出来るようにという計らいから、昭和四十四年五月に田中館として開館、翌年には博物館法により井原市立田中美術館となり収蔵作品も今日では木彫二四点、ブロンズ彫刻三四点、書二九点その他を数え、美術館前の田中苑と共に井原市の美術文化

のシンボルとなっている。

芝生を敷きつめた広い空間を誇る田中苑から、二階建ての美術館へのアプローチ、点々と設置されているブロンズ彫刻群が透明な空気の中で魂をもって確実に息づいている。吸い込まれる様に美術館の観覧者となる。刃の切れ味の良さ、メリハリの利いた、理想と写実の融合した秀作揃いだ。これぞ美術館である。

明治の文明開化に伴って西洋彫塑のリアリズムが取り入れられ、日本の風土から得られる木の素材と日本人気質の爽やかさが両者あいまって、明治・大正・昭和と三代を経過して、新しい近代日本の木彫を完成させたといっても過言ではあるまい。

日本の彫刻の主流であった仏像彫刻は中世から近世にかけて衰退の一途を辿っている。江戸期から日常生活に密着した工芸的な根付や人形彫刻が隆盛しており、日本人の美意識や彫刻の嗜好も既に変りつつあった。政府は明治九年に工部美術学

校を創設し、イタリアよりヴィンチェンツォ・ラグーサを招聘し美術の奨励を計った。この様な時代をバックに平櫛田中は彫刻家へのスタートを切ったのである。

明治五年、現在の井原市に生まれた彼は、少年期は大阪の小間物屋にて丁稚奉公の傍ら修業、青年期には上京して高村光雲に教えを受け、明治四〇年から岡倉天心に師事し、昭和三七文化勲章を授与、昭和五四年一〇八才にて生涯を閉じる迄に実に数多くの作品を制作し続けてきた。

代表作には鏡獅子の一連の作、天心像・鳥島先生像等があげられる。写実力を必要とする肖像彫刻に彼の芸術の神髄を見ることが出来る。

「いまやらねばいつできる、わしがりやねばたれがやる」という美術館に収められている彼の書は印象的である。「健全な精神は健全な肉体に宿る」が如く彼の強靱な肉体と強固な意志から造り出される数々の作品は、アルティザンを経てアーティストという、模範的な歩みを我々に教えてくれる日本の代表的な彫刻家の一人ではなからうか。

一人の作家の作品が一堂に展覧され、観賞できるということは、我々、観賞者にとって、居ながらにしてその作家の芸術活動の変遷を知ることが出来る非常に有意義に思われる。

こんな気持ちを満たしてくれるのが、井原市立田中美術館である



鏡獅子試作像像／平櫛田中作 1938年6代目菊五郎をモデルに「鏡獅子」の一瞬のキマリを刻した名作

特集
〈1〉
アクティブルポ

スポーツ都市 神戸は、いま： 小関 三平

〈神戸女学院大学教授〉



さいわいにして、神戸は、わが国の外来スポーツのいくつか、最初に根をおろした土地柄であり、海に面し、陽光に恵まれ、遠い異国への関心を育くまれた、おおらかで明るい住民気質が、山をけずって埋立て地をつくらざるをえないほどスペースが狭いにもかかわらず、スポーツのさまざまな新・旧のジャンルをつちかてきた。そのなかから、神戸一中のサッカー、関西学院のラグビーとフットボール、神港商業・滝川中学・芦屋高校・報徳商業の野球、甲南大学・園田女子大学のテニス、武庫川女子大学の体操が、全国に名を馳

最少のスペースで最大の減量を可能とするニューシティスポーツ、ラケットボールに挑戦ノ

▼神戸21Cにて取材中の筆者



せもしたのである。

だが、名選手・強チームを生むにしても、スポーツを楽しむ一般市民の層の厚さがなければならぬ。では、いま、神戸には、どのようなスポーツ施設が伝統を受け継ぎ、あるいは、新たに生れつつあるか、そしてまた、今日の「スポーツ・チーム」はなにゆえか——この問いを胸に、私は探訪に出かける。

元祖・正統派テニス・クラブ

まず、もっとも古い伝統を誇るスポーツ・クラブは、大正末に始まり五七年の歴史を持つ『神戸ローンテニス・クラブ』である。西灘の近代美術館の西側を海に向かって入ると、緑の樹立ちにかこまれたコートから、テニス・ボールの音がきこえ、若々しいマダムたちの陽焼けた肢体が、みえかくれする。

ここは、県・市の協会本部があり、テニスのメッカだが、雨後のタケノコごとく新興クラブと

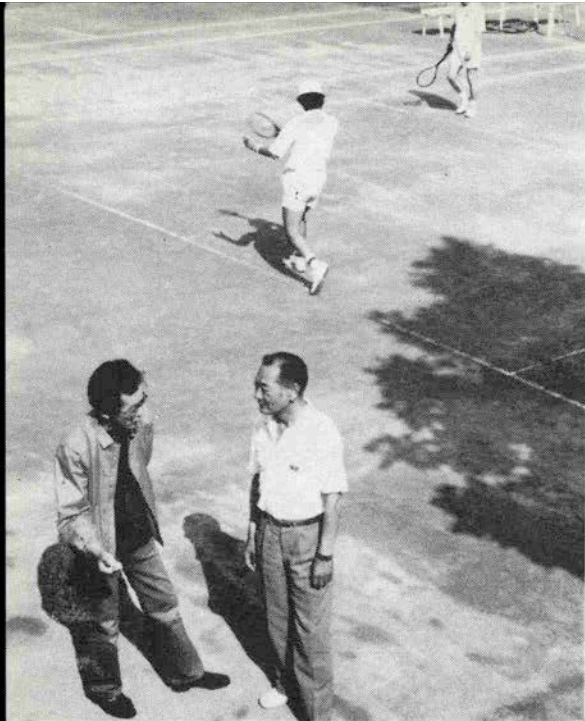
はちがい、「デラックス」なければしきは微塵

もない。保証金は不要で、入会金は十五万円、月会費は四千円と、意外に安い。ただし、いまは定員制で新規加入はむずかしく、会員は、先輩の推せんにもとづき、その指導を受けることを前提として、入会した人たちをふくんでいる。

もちろん、御他聞にもれず、ここでも、ウィーク・デーの午前・午後は、主婦たちに占拠(?)されるが、正統をもつて任ずるこのクラブでは、カラフルなテニス・ファッションは御法度だし、夕方となると、いぜんとして多数(三分の二)を占める中年男性たちが、三々五々やってくる。キヤリア二三十年の老ベテランも少なくない。おかげで、やりたくてうずうずしていた私も、さすがにプレーすることは差し控えざるをえなかったクラブ・ハウスは質素だが、やがてここから、二世・三世の名選手が出る日も、やってくるにちがいない。

ガラス・キャビネットの戯れ

が、テニスの変形は、スカッシュを生み、いま、ラケット・ボールをもたらし、この最新スポーツを楽しむには関西でただ一つ、国鉄三の宮駅東側「サンパル」ビルの『神戸ローンテニス・クラブ』(会員制)に行かねばならない。同ビル八、十階のこのクラブには、ジムもあればレストラン・会議室もあり、「健康と文化」をスローガンとし、汗を流すことで頭のはたらきをクリアにするとともに、コミュニケーションを育てることを、めざすという。



神戸ローンテニスクラブの支配人吉田さんは父親の跡を継いだベテランだ



ジャズダンスの魅力は自由でファッショナブルな動きだ

ラケット・ボールは、二〜三年まえにはじめて日本に導入されたが、四角四面のガラスの箱のなかで、テニスの二〜三倍のエネルギー消費をもたらすから、最少のスペースで最大の減量を可能とする、いわば過密都市むきの「シティ・スポーツ」とされている。ボールを四面いずれに打ちつけてもいい、マン・ツール・マンのゲームだから、スピードはスカッシュにまさり、したがって敏捷さが求められる。つまり、「ガマの油」そのままに、ガラスの箱のなかで汗を流すことになるが、全日

本ラケット・ボール連盟公認の八名の「インストラクター」のうち三名もここにはいるので、これから若き男性に手取り足取り指導される女性たちは、たぶん、水槽でたわむれる熱帯魚の気分になれることだろう。

ナツメロ・シェイプ・アップ

けれども、音楽のリズムを楽しみながら踊りを楽しみ、かつまた「シェイプ・アップ」をもくろむという、欲深い女性たちのためには、ジャズ・ダンスというものもある。たとえば、センタ街とトリア・ロードが交わる北東の角の「サントアビル」五階の「タカギ・スタディオ・コーベ」では、月にざっと二五〇人も女性が、毎月一曲のマスターをめざして、ダンスを楽しんでおり、ジャズとギュムナステイケー（ギリシャ語で体育）をミックスした最新の「ジャギー」も習えるし、やがては、宇宙遊泳ばりの「エアロビクス」も教えてもらえることになるはずである。

ジャズ・ダンスは、ジャギーほどハードではないから、減量にはいまひとつだが、そのかわり、モダン・ダンスよりもさらに動きは自由である。ただ、体の各パーツを動かす基本練習を経ればよ

美貌の高木先生からジャズダンスの手ほどき





ローラースケートリンクにはヤングがいっぱい ディスコサウンドがかかれはダンスが始まる

でなければ
ならない。
では、もっ
とも「ナウ
くイマイ」
スポーツは
なにかとい
えば、なん
といっても
ローラーで
ある。ここ
らは、ディ
スコ・サウ

健全ロックン・ローラー・メッカ

だが、スポーツの主流は、ほんらいは、ヤング
でもない。
もちろん、男子禁制ではない。たとえ「夕暮れ
族」あるいは「夕闇族」(?)であっても、そこ
にまぎれこめば、枯れ木も山の賑いのたとえで、
ひょっとすると、ムチムチ・プリンあるいは「熟
年」の女性に声をかけられるかもしれない。それ
に、五十年代のなつかしのジャズを聴きながらリ
ズムをとれるだけでも楽しい。が、なによりまず、
陽気な美人にして女盛りたるタカギ先生に、手
をとって教えてもらえるから、ディスコ通を自認す
る私も、宗旨替えをしたくなるほどである。もっ
とも、意外にむずかしい腰のくねらせかたは、長
期間のスキップ・レッスンがないと、身につ
きそうもないが……。

い。ヨーガの「静」に耐えられないがディスコの
「動」にもついていけない……という人たちには
おあつらえむきである。



DJボックスのようなローラーのレコードルーム
右から矢木支配人、筆者、山本副支配人



ポートピアクラブでは健康管理も万全だ

ンドとフィギュアによって、オバン・ジャズに差をつけることができる。

阪急六甲駅から西南に下り、二号线をよぎったあたりに、県下最大の八十メートル・リンクを誇る『ローラー六甲』がある。おもしろいことに、これは、神戸の古い会社「小泉製麻」がかつての工場敷地を利用し食堂と厨房を改装したもので、地元への利益還元をめざし、「六甲ボーリング・センター」、日曜大工用品やホビー・クラフトをあつかう「ブリコ」（フランス語のブリコラージュ）ひまつぶしの手仕事）に次いで開設したもので、隣りには、有名だった同社の大ホールを転用したジム「六甲体育館」もできている。

ローラーは、スリル満点のウェスト・コースト映画『ローラー・ゲーム』に刺激されて、二三年前から日本でもヤングの人気を得たのだが、ピークをすでにすぎたとはいえ、そのかわり、愛好者も定着し、ニュー・アダルトのママたちが、子どもを連れてやってくるまでになった。もちろん、ここでも、日本ローラー公認の指導員がいて、子ど

滑る自信がなかったわけではないが、ヘンなオジンがまぎれこむと、補導委員のセンコかデカにまぢがえられても困るので、やめにした。

ポートアイランド・スポーツ

ところで神戸市が誇るポートアイランドにも、二つの特筆すべきスポーツ施設がある。一つは、『ポートピア・ホテル』内の『ポートピア・クラブ』（会員制）で、オール・ウェザーのテニス・コートのほかにプールとジム、サウナと図書室・サロン、海のみえるラウンジもあり、体力に応じたメニューを指導してもらえる。ただし、入会金二十万円、保証金九十万円、年会費九万六千円だから、いわばエリート・クラブではあるが、神戸を支えるエリートが身・心をリフレッシュする場も、必要なわけである。

だが、市だって、庶民むけの施設を持たぬわけではない。総工費五十億円を投下した最新の目玉商品が、日本最高の設備を誇る五十メートル・三千席・八百ロッカー・二千ルックスの大プール（『ポートアイランド・スポーツセンター』）であ

も、女性むきの教室が開かれており、一コース五回のレッスンが、たった二千元で受けられる。ただし、このリンクは、コンクリートでないにしても、雪の上ではないから、巨大なヒップで尻もちをつくと、へこんではくれないだけ、少しは痛いかもしれない。また、「明るく健全」がモットーゆえ、髪を赤く染めたツッパリ・ジャリはことわられ、中・高生がタバコを吸っていると、お叱りを受けることになっている。私もスィー・スィーと

り、本格的な飛び込み台やコンピュータ・システムもあって、国際競技も開かれるが、六月十五日から一般に開放される。その隣りにはすでに二十五メートル・プールがあり、子どもたちで賑わっている。いずれも、鉄骨ガラスぶき電動屋根なので、陽光が射し込み、まことに明るい。このプールのおかげで、たった三年練習にはげんだ柏原ゆき子嬢のようなスターも生れたわけである。チビ子にまじって、私もデカパンで飛び込もうとしたが、三十才をこえてやっと平泳ぎをおぼえたのでいたらくなので、溺れて恥をかいても……と思いとどまった。

はじめに述べたように、神戸市民は、その風土的条件の長・短のせいで、スポーツに熱心でありまたそれを必要ともしているが、今日のスポーツ熱は全国的なもので、高度文明国となったウサギ民族は、過密・過勉・過労のストレスからの解放を求めて、本来の活発さを取りもどそうとし始めた

水谷スポーツセンター所長から取材中の筆者
背景は同センターが誇る電光掲示板

もっとも、皆が健康になりすぎた超高令化社会も、いささか不気味であるけれど……。



25メートルプールはいつも子供たちでいっぱいだ

● ウィンドサーフィン

俵 康晴

△芦屋浜サーフリング
△センター主幹



ウィンドサーフィンの魅力は軽快なスピード感と、ヨットに比べて手軽にできるということ。特に風を切って疾走する感じはなんともいえない。まず機装の勉強をしてもらい、とにかく乗ってもらおうこと。初めのうちは、やっぱり倒れては起こしてしようが、技術的なことはそんなに難しくありません。

★問い合わせは朝日文化教室ダイエー 芦屋浜 (☎0797-13110357) ウィンドサーフィンの教室は6月から10月まで開催しています。

● スキューバダイビング

富沢 シロウ
△日本水中写真家協会
△副会長



ダイビングは泳げない人でも、3、4回のブルートレーニングをすれば、実際に海で潜れるようになる簡単なスポーツです。ただし海に潜るので呼吸法や気圧などの知識やルールを守ることは必須です。旅行を兼ねて楽しめるのも魅力で、沖縄や南太平洋のさんご礁などを自分の眼でみ

れるなんて、最高の味わいですね。健康であれば日頃の特別なトレーニングもいらないし、潜り終わった後の清々しい気分が飲むビールのおまさは言葉で表わせない醍醐味です。

★ビバーダイビングマイツ (神戸ダイビングショップ内) (☎801-0072) 神戸スキューバクラブ (☎576-10260)

● ヨット

濱永 裕

△兵庫県警・関西学院大学ヨット部監督



小学校4年の秋に知り合の大学生に教えられて病みつきになり、以来30数年ヨットに親しんできました。風が頼りの世界で、強すぎても弱すぎても上手く走らない。自然相手にわずかな道具で立ち向かうのが醍醐味です。普通の体力があれば誰にもできるし、泳げない人でも大丈夫。初心者

水泳はとても疲れる運動だと思われています。確かにエネルギーの消費量は多いけれど、その調節ができるスポーツです。つまり、0才児から老人までが体力に応じてできるスポーツでいわゆるスポーツ音痴の人でもスイミング・ヘルパーを使用してあるので、あまり苦勞もなく上達しています。

● 水泳

渡辺 武洋
△山本スポーツセンター主任コ



す。0才児ベビーには、健康や発育運動能力の発達を助ける効果があります。多様な効果はやはり続けることがポイントです。

★水泳教室/山本スポーツセンター (☎451-9181) 神戸イートンスイミングスクール (☎81-1331)

● ラケットボール

鳴海 裕子

△KOBEBE21Cインスト
△ラクター



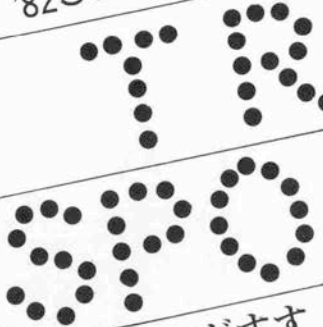
さが他の球技にない魅力。消費カロリ

30年前にアメリカで生まれ、日本では昨春あたりから広まってきた新しいスポーツ。四方を壁に囲まれたコートの中で、前面の壁から戻ったボールが2バウンドする前に打ち返すという簡単なルールだが、プロなら時速250km、中級者でも170kmを超える球のスピードと幾何学的な変化の面白

スポーツ特集

めるスポーツライフ

'82SUMMER



ベテランがすす

●野球

最もポピュラーに親しまれているスポーツが野球です。プロ野球観戦に熱中するもよし、しかし青空の下で自らプレーに参加してみよう。ホームベース上のスリリングな攻防、筋書きのないドラマを生み出す九人一人となったチームプレーが、どうでるか。ダイヤモンドを含むグラウンドの魅

辻 司
△洋画家・行動美術



力。或いは白球を追い、捕球する爽快な感触が、野球の醍醐味でしょう。攻守が別れているところにもドラマティックな面白さがあります。

★市民運動場野球場／電話911-5420（山陽西代北5分）
須磨海浜野球場／電話731-17327（市バス須磨水族館前）

●卓球

スペースを取らずラケットと球さえあれば簡単にでき、打ち合う相手がいるので競技としても楽しいスポーツです。数あるスポーツの中でも一番入門しやすいのではありませんか。しかし技術的には奥が深く何年やっても面白いのも魅力です。初心者にはラケットに球を当てる「手打ち」をす

林 ヨシ子
△神戸市スポーツ卓球部門講師



る人が多いですが指導を受けてスポーツとして楽しむことをお勧めします。夫婦共通の趣味として二人で卓球をすれば、健康にも良く爽やかな気分が家庭も円満ですよ。

★王子スポーツセンター 電話802-1022375 中央体育館 電話341-7971

●バレーボール

バレーボールは、だれもが一度は経験したことのあふスポーツのひとつで、それだけに関心も高く、人口も非常に多いようです。チーム編成されて初めて活動できるという要素もあつて一般的に普及させることが課題でもあります。せまい面積のなかで多人数が同時にできることがバ

●テニス

国内でも世界の一流プレイヤーによるトーナメントが組まれたり、ここ数年テニスはファッションと共にブームを起こしています。年齢を問わず、手軽に汗がかけ、しかも男女が対等にできるスポーツであることに人気が集まっているのでしょう。ウエアも最近の種類、色が多くなり楽しめ

森 良一
△大丸・森良一テニスクラブ 専属プロ



ます。ただしテニスは見ているよりは難しく、良いスクールに入っで基礎を学ぶことです。年齢と実力に応じたプレーで一生続けることも可能です。

●バドミントン

バドミントンは運動量の激しいスポーツです。シャトル（羽根）が瞬時に飛び交い、目まぐるしく動き回らないといけません。スマッシュのときのスピードは、新幹線のそれと同じです。それだけ身体を動かさないといけないので、女性にとつては何よりも美容にいいわけです。それにラケット

佐野 慶三郎
△神戸バレーボール協会理事



レバールの特徴でもあります。しかもスピード感があり、プレイするには和が必要となり、その和による協調性が養えます。

★王子スポーツセンター（電話802-10223）市立中央体育館（電話341-7971）

北 義一
△日本バドミントン協会理事 兵庫県バドミントン協会理事長



は一つのアクセサリーにもなります。わずかなスペースがあればどこでも楽しめる、体力づくりと美容のためにも魅力あるスポーツだと思います。

□バドミントンはYMC Aを中心に発達して来ている。神戸YMC A／神戸市中央区加納町2丁目 電話241-7201

アーチエリー

道永 義利

△神戸アーチエリークラブ一王
△山レンジ主任コーチ



的に自分の放った矢が命中したときの壮快感、解放感は、日頃たまっているストレスをスカッと解消してくれます。アーチエリーは一人で練習ができて時間の拘束もなく、水が一杯入ったバケツを持てる力があれば誰にでもできるスポーツです。毎日弓をひくことにより知らず知らずのうちに体の

ゴルフ

金井 竹平

△諏訪山ゴルフセンター専属
△アシスタントプロ



六甲山が日本での発祥地で、一般によく普及しているが、これから始めようという人へのアドバイスとしては、コーチについて基礎練習をしかりすること。なまじ運動神経に自信があると、練習もそこそこコースへ出るが、ある程度から上達が望めなくなる。ゴルフはバランスのとれ

釣り

黒沢 弘

△(財)神戸市海浜管理協会
△庶務係長



神戸市立海づり公園が須磨沖に出来た六年。年毎に利用客が増え、シーズンともなると真夜中から開園を待っています。魚がかかって糸がぐいぐいと引っぱられる、あの感触が釣りの醍醐味ですね。それと、自然のなかで、われを忘れて集中できるというのも釣りの魅力でしょうね。特に海づ

★開園時間／6月10日は6時11時、休園日／毎週火曜日(但し祝日は開園)、連絡先／電話7351290718 神戸市海浜管理協会

乗馬

木下 芳雄

△六甲山牧場乗馬センター
△指導員



最初は馬に乗るだけで楽しいでしょう。そのうちに自然と馬のことを考えはじめます。乗馬は馬と人との踊りのようなものですから馬の知識は絶対に必要です。文楽の人形つかいは一人前になるのに10年かかるそうですが、乗馬も10年続けると動きに味ができます。また乗馬は脊椎の上下動に

空手道

菅野 淳

△日本空手協会総本部理事技術
△審議員・八段



空手道の体育的效果は、身体のあらゆる部分を合理的に鍛練して、驚くべき強い能力を発揮することで男女、老若を問わず、どこでも一人でも多人数でも自由に稽古できる特色をもつスポーツです。空手道に代表される突き、打ち、蹴りの技は高度な力学の上にたった集中力が極めて重要な要

柔道

森田 莊二

△兵庫県柔道連盟理事長講道館
△八段



柔道には、技によって小が大に勝つという魅力があります。格闘技のなかでも危険性が少なく、とつつきやすいスポーツのひとつですが、楽しさよりも苦しさの連続であることも確かです。それだけに稽古の後の爽快感は格別です。柔道もやはり基本が大切です。立技は瞬間的なカン、寝技は

★王子スポーツセンター
(電話80210223)

剣道

一岡 正紀
△神戸白川台少年剣修会六段教士



剣道は「礼儀に始まり礼儀に終る」といわれるように、修業を積めば自然に礼儀正しい姿勢、態度が身につきます。健康増進、体力づくりはもちろん、精神力の鍛練にも非常に効果があり、特に子供たちには体力向上、精神の充実により学業成績にも良い影響を与えているようです。また防具

を付けるので危険もなく誰にでもできる

スポーツで、最近女性剣士も増え、身のこなしが美しくなると好評です。上達するには基礎運動を怠らず根気よく稽古に励むこと。

△神戸市白川台少年剣修会 第7
9212210まで
王子剣道場 第86115145
中央体育館 第34117971

太極拳

森岡 美博
△神戸太極会講師



太極拳はもともと中国の武術ですが、日本では健康法としてポピュラーになっています。確かに身体にいいのはもちろん精神統一にもよく、動く禅とも呼ばれています。人間の自然の力を生みだし、健康体を作るのが太極拳です。初心の方は簡化太極拳24式から入るのがいいでしょう。力を

入れずに、リラックスしてやるのが上達のコツです。年齢に応じた練習ができますし、やればやるほど深みが出てくる実に魅力的なスポーツです

★問い合わせは六甲体育館(第8411084)
神戸太極会事務局(第24115907)

山歩き

大西 雄一
△六甲全山縦走市民の会々長



山歩きの魅力は、一言でいうと、自然との出会いによって、その豊かさ素晴らしさに触れ、新しい発見があることです。エベレストも六甲山も摩耶山も、それぞれの味と素晴らしさがある。六甲全山縦走のように、な

リットを考えたい。無難、自分の力を試す、自分への挑戦をするというものはあるでしょうが、要は無心であること。理屈は不要です。

★神戸市民山の会は、毎月第三日曜を例会(山歩き)とし、誰でも自由に参加できる。連絡先/神戸市体育協会 第33118181

ボウリング

藤田 安吾
△六甲グラントボウリングセン
ターインストラクター



ボウリングは年齢に関係なく、初めての人も簡単にできるすばらしいスポーツです。しかも千以上の筋肉をつかうので健康にもいい。そしてなによりも楽しい。ストレスの解消には一番でしようね。最近ではお

してもいいですね。しかしメンタルな奥の深いスポーツでもあるわけで、上達の秘訣はインストラクターに遠慮なく聞くことです。

年寄りグループで来られて楽しんでいらっしやる。コミュニケーションの場と

ローリースケート

長谷川 清
△インストラクター



音楽を聞きながらリズムにあわせて滑る。スポーツ性プラスリズム感がローリースケートの醍醐味です。初心の方も、転ぶこと自体が楽しいですよ。上手な転び方をまず覚えることです。指導員に気軽に声をかけて下さい。しばらくすると前進、バック、ステップターンが自由自在になつて

くる。こんなれば楽しくてもうやめられませんが、全身運動で機敏性も養われる脚が強くなる。最近はおしの方も増えまして、あなたもぜひどうぞ。

ジャズダンス

高木 こずえ
△ジャズダンスサー



身体全体の筋肉を柔軟にし、また個々の関節を敏感に動かすようにすることがジャズダンスを始める第一歩。メロディックな流れのある動きから複雑なビートを刻むドラム、その一つ一つの音を身体に刻み動き表現していく踊りがジャズダンスと呼ばれる。

★問い合わせは高木スタジオコウベ(第33117997)、加藤きよ子ジャズダンス教室(第33911581)